第176号　令和8年11月　発行：石神井防火防災協会　石神井災害予防協会　石神井防火管理研究会　監修：石神井消防署

しょうぼう石神井



地震だ！まず身の安全
地震から命を守る家具転倒防止対策

住宅でも注意！
リチウムイオン電池関連火災を予防しよう

グラグラ揺れたら、ぴたっと電気を止める
グラぴたスイッチで地震による火災を防ぐ

病院を受診する？救急車を呼ぶ？に迷ったら！
東京版救急受診ガイドを知ろう

我が街は我が手で守る！石神井消防団員募集中
東京消防庁消防職員募集中　／　普通救命講習で応急手当を身につけましょう

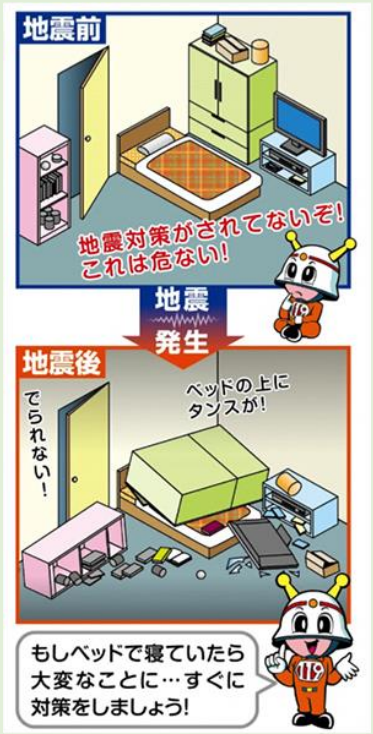
地震から命を守る家具転倒防止対策

地震だ！まず身の安全

してますか？

家具類の転倒・落下・移動防止対策

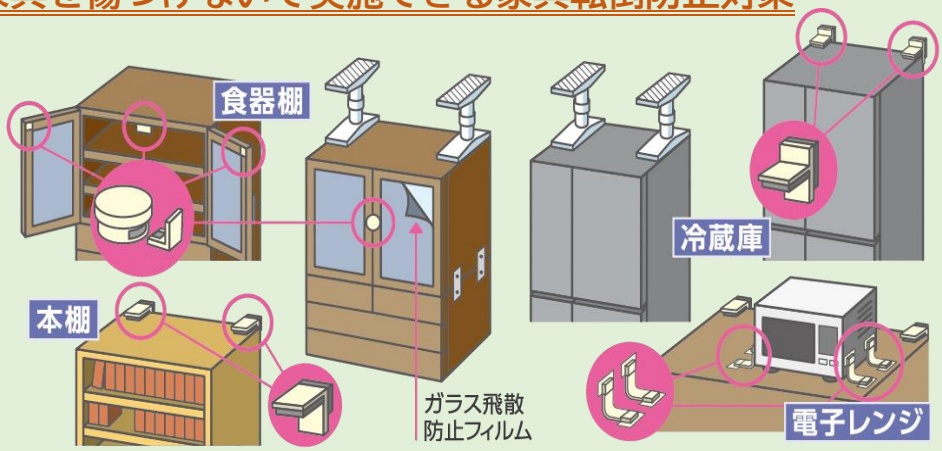




東京消防庁が実施した近年の地震被害調査では、負傷者の３～５割の方々が、屋内における家具類の転倒・落下・移動によって負傷していました。ケガだけではなく、火災や避難障害など、地震による家具類の転倒等は、そのほかにも多くの危険をもたらします。

家具転倒防止対策の必要性や方法を学んであなた自身や大切な人を守るために家具転倒防止対策を実施しましょう！！

家具を傷つけないで実施できる家具転倒防止対策



オフィスにおける危険も潜んでいます！
～事業所でも発生する家具類の転倒～

東日本大震災後、都内の中高層建物のオフィスにアンケートをした結果、２０％のオフィス内において転倒・落下・移動が発生したとの回答がありました。階層が高くなるほど多く発生する傾向が確認されています。

オフィスなどの職場における家具類の転倒・落下・移動防止対策は、地震が発生した場合に、職場で働く人々や訪れた人々の負傷を防ぐことに加え、大切なデータや書類などの経営資源を守り、事業継続を図る上での大切な対策になります。

右の二次元コードからさらに詳しい家具転倒防止対策について学びましょう！

東京消防庁ホームページ
家具転倒防止対策について

【家具転倒防止対策に関するお問合せ】
石神井消防署　警防課
防災安全係　地域防災担当
電話:03－3995－0119(内線 322)

住宅でも注意！リチウムイオン電池関連火災を予防しよう



リチウムイオン電池関連火災とは…

リチウムイオン電池を搭載した製品（モバイルバッテリー、携帯電話機、コードレス掃除機等）から出火した火災のことです。

火災を防ぐ５つのポイント

1．衝撃を与えない、分解しない
2．指定された充電器を使用する
3．燃えやすいものがない場所で充電する
4．車内など熱がこもりやすい場所での使用は控える
5．発熱などの異常がある場合は使用をやめ、製造業者や販売店に相談する

リチウムイオン電池
廃棄、分別方法はこちら

練馬区ホームページ

万が一出火してしまったら…！

グラグラ揺れたら、ぴたっと電気を止める

グラぴたスイッチ※を設置して、出火防止！！

※「グラぴたスイッチ」は感震ブレーカーの普及啓発につなげるため、親しみやすいネーミングとして令和８年５月に決定したものです。

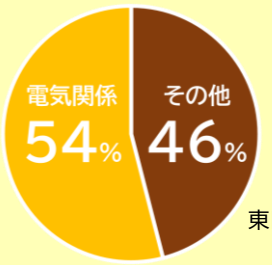
■　グラぴたスイッチ（感震ブレーカー）とは

グラぴたスイッチは、地震の強い揺れ（震度５強相当）を感知して、電気を自動的に遮断する機器です。

大きな地震が発生したとき、外出中や緊急に避難する必要があるときなど、ブレーカーを落としたり、電気製品のコンセントを抜くことができていなくても、電気火災を防止する有効な手段です。



グラぴたスイッチの作動イメージ



東日本大震災における
火災の発生原因

■　地震時における火災の発生原因

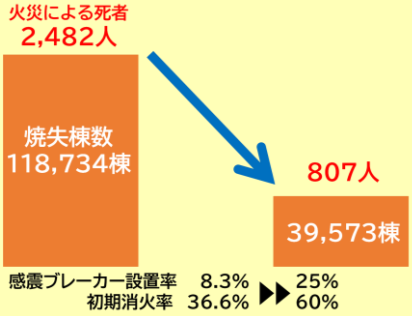
東日本大震災では、地震の影響による火災で、原因が特定されたもののうち半数以上が、電気が出火要因とされる火災で占められています。

日本火災学会誌「2011 年東日本大震災火災等調査報告書」より

■　グラぴたスイッチ設置率と初期消火率が上昇すると

令和４年に東京都が公表した「首都直下地震等による東京の被害想定」では、**感震ブレーカー設置率**及び**初期消火率**を上昇させることで、**火災による死者・焼失棟数を大幅に減らすことができる**と推計されています。

令和４年東京都防災会議発行「首都直下地震等による東京の被害想定報告書」より



■　練馬区の取り組み

練馬区では、区内全域の木造住宅世帯を対象とした「感震ブレーカー購入費用の一部補助」や、特定の地区（防災まちづくり事業実施地区）や避難行動要支援者（要介護度３以上など）のみの世帯を対象とした「感震ブレーカーの無償貸与」が行われています。詳細は練馬区ホームページをご確認ください。

感震ブレーカーを設置して、大切な家族や財産を守りましょう。

練馬区ホームページ

感震ブレーカー購入費用
一部補助事業はこちら →

感震ブレーカー
無償貸与事業はこちら →

病院を受診する？救急車を呼ぶ？に迷ったら！

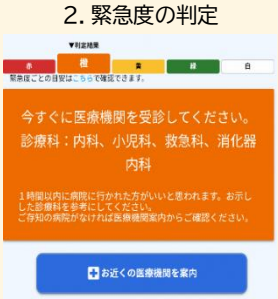
東京版救急受診ガイドでは、急な病気やケガについて「病院を受診したほうが良いか」「救急車を呼んだほうが良いか」と迷った際、入力された内容から緊急度を確認し、受診が必要な場合にはお近くの医療機関を検索できる一体的なサービスです。ＡＩ技術が導入され、よりスムーズに検索ができるようになりました。お使いのパソコン、スマートフォン、携帯電話から利用できます。

1. 症状の入力



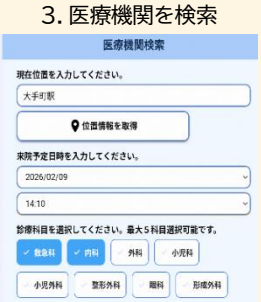
症状をテキストや音声で入力します。

2. 緊急度の判定



症状から判定した緊急度を表示します。緊急度「赤」であれば119番へ通報するボタン、「オレンジ」以下であれば医療機関検索のボタンが表示されます。

3. 医療機関を検索



判定した診療科目に自動でチェックが入り、受診可能な医療機関をスムーズに検索できます。

4. 医療機関を表示



検索の結果、受付時間内の医療機関を、位置情報（GPS）等により現在地から近い順に表示します。

東京版救急受診ガイドは
こちら

我が街は我が手で守る！

石神井消防団員募集中

石神井消防団では、会社員や自営業、学生などさまざまな人たちが消防団員として活躍しています！
石神井消防団に入団し、町の安全・安心を一緒に守りましょう！！！！

消火活動の他にも活躍しています！



団員の声

- 消防団に入団してからは操法大会や訓練等を通じて多くの人々と関わることができて楽しいです。
- 救命講習を受けられたので、突然倒れている人に遭遇しても動ける自信が付きました。
- 様々な年代の方と活動を通じて会話ができるのが一番楽しいです。

報酬や手当、補償制度などについては
ホームページをご覧ください。

消防団員募集サイト

【入団に関するお問合せ】
石神井消防署　警防課　防災安全係
電話:03－3995－0119(内線320)

東京消防庁　消防職員募集中！

個々の強みや経験、想いを活かせる場所で、
一人ひとりの“ちがい”が、東京を守る強さになる。

東京消防庁で一緒に働きませんか。
業務内容や採用試験、業務説明会についての情報を「東京消防庁採用情報サイト」で公開しています。



東京消防庁
採用情報サイト

普通救命講習

～応急手当を身につけましょう～

令和８年度開催日

令和８年	１１月１５日（日） １２月２０日（日）
令和９年	１月１７日（日） ２月２１日（日） ３月２１日（日）

時間　午前９時から正午までの概ね３時間
場所　石神井消防署　石神井公園出張所
（練馬区石神井町二丁目１６番１号）
内容　救命に関する手当（心肺蘇生法やＡＥＤの操作方法など）を学べます。
※日時等は変更になる場合があります。

右の二次元コードから空席情報をご確認いただき、お申し込みください。

救命講習

※　その他イベントの詳細は、石神井消防署ホームページをご覧ください。

◎ **表紙の紹介「石神井はしご小隊」**

はしご小隊は、高所で逃げ遅れた要救助者を迅速に救出します。石神井消防署、本署に配置されているはしご車は30m級で高さ10階建てのビルに相当します。高所での放水、救出活動は危険が伴いますが、はしご隊長以下3名で安全に活動します。

石神井消防署	03(3995)0119	練馬区下石神井 5-16-8
関町出張所	03(3920)0119	練馬区関町北 1-5-14
大泉出張所	03(3925)0119	練馬区東大泉 6-34-44
大泉学園出張所	03(3978)0119	練馬区大泉学園町 1-7-11
石神井公園出張所	03(3904)0119	練馬区石神井町 2-16-1

読者アンケートにご協力ください。

広報紙しょうぼう石神井の感想やご意見などを、右の二次元コードからアンケートフォームにアクセスしてお聞かせください。

※接続にかかる通信費は、利用者のご負担となります。